

練習問題

第 1 章

問題 1.1 16 進小数 3A.5C を 10 進数の分数で表したものは次のうちどれか。

ア $\frac{939}{16}$, イ $\frac{3735}{64}$, ウ $\frac{14939}{256}$, エ $\frac{14941}{256}$

(基 15 秋午前問 1)

3A は $3 \times 16 + 10 \times 1 = 58$

5C は $5 \times 1/16 + 12 \times 1/256 = 5/16 + 3/64 = 23/64$

$58 + 23/64 = 3735/64$

よって答えは「イ」となる。

問題 1.2 2 進浮動小数点表示で誤差を含まず表現できる 10 進数はどれか。

ア 0.2, イ 0.3, ウ 0.4, エ 0.5

(基 15 秋午前問 1)

仮数部を 2 進数で表記した時に、循環小数にならないものを探す。

小数を 2 進数にする時には 2 倍にするのを繰り返していき、小数点以下の部分がなくなった時に変換を終了する。逆に考えれば、2 倍することを繰り返した時に、すぐに小数点以下が無くなる物が循環小数にならない数である。

よって、2 倍するとすぐに小数点以下が無くなる「エ」が答えとなる。

(ア～ウを仮数部のビット数分だけ 2 進数に変換し、表記しきれないことを示しても良い)

問題 1.3 負数を 2 の補数で表す 8 ビットの数値がある。この値を 10 進数で表現すると -100 である。この値を符号なしの数値として解釈すると、10 進数ではいくつになるか。

ア 28, イ 100, ウ 156, エ 228

(基 17 春午前問 3)

100 を正の 8 ビット 2 進数で表記すると 01100100、これをベース 2 の補数表記で -100 にすると 10011100 になる。符号なし数値ということで、最上位ビットの重みを 2 の 8 乗と考えると、10011100 は 156 となる。よって答えは「ウ」となる。

問題 1.4 16 進小数 2A.4C と等しいものはどれか。

ア $2^5 + 2^3 + 2^1 + 2^{-2} + 2^{-5} + 2^{-6}$ イ $2^5 + 2^3 + 2^1 + 2^{-1} + 2^{-4} + 2^{-5}$
ウ $2^6 + 2^4 + 2^2 + 2^{-2} + 2^{-5} + 2^{-6}$ エ $2^6 + 2^4 + 2^2 + 2^{-1} + 2^{-4} + 2^{-5}$

(基 17 春午前問 1)

2A.4C を 2 進数にすると 00101010.01001100 となる。

上記の 1 の部分の桁の重みより、「ウ」が答えとなる。

問題 1.5 正の整数の 10 進表示の桁数 D と 2 進数の桁数 B との関係を表す式のうち、最も適切なものはどれか。

ア $D \approx 2 \log_{10} B$ イ $D \approx 10 \log_2 B$ ウ $D \approx B \log_2 10$ エ $D \approx B \log_{10} 2$

(基 17 春午前問 3)

10 進数 D 桁と 2 進数 B 桁が表示できる数値はほぼ等しいので、

$$10^D \approx 2^B$$

両辺を 10 の対数を取ると

$$\log_{10} 10^D \approx \log_{10} 2^B$$

$$D \log_{10} 10^D \approx B \log_{10} 2^B$$

$$D \approx B \log_{10} 2$$

よって答えは「エ」となる。

問題 1.6 数値を図に示す 16 ビットの浮動小数点で表すとき、10 進数 0.25 を正規化した表現はどれか。正規化として、仮数部の最上位桁が 0 にならないように指数部と仮数部を表記する。

S(1 ビット)	e (4 ビット)	f(11 ビット)
----------	-----------	-----------

S:仮数部の符号(0:正、1:負)

e:指数部 (2 を基数とし、負は、2 の補数で表現)

f:仮数部 (2 進数、絶対値表示)

ア 0 0001 100000000000 イ 0 1001 100000000000 ウ 0 1111 100000000000

エ 0 0001 100000000000

(基 18 春午前問 4)

0.25 を 2 進数の小数で表すと、0.01 となる。

$$0.01 = (-1)^0 \times (0.01) \times 2^0 = (-1)^0 \times (1.00) \times 2^{-2}$$

よって、sは0、eは-2を2の補数で表して1110、fは10000000000となる。
すいません。選択欄に答えがありませんでした。
(選択欄の「ア」と「エ」に同じ数値を書き込んでしまいました...)

問題 1.7 数多くの数値の加算を行う場合、全体値の小さいものから順番に計算すると、どの誤差を抑制できるか。
ア アンダーフロー イ 打ち切り誤差 ウ 桁落ち エ 情報落ち
(基 17 秋午前問 4)

浮動小数点の(6)誤差に書かれているように、「エ」の情報落ちが減る。

問題 1.8 コンピュータに使われている文字符合の説明のうち適切なものはどれか。
ア ASCII 符号はアルファベット、数字、特殊文字および制御文字からなり、漢字に関する規定はない。
イ EUC は、文字符合の世界標準を作成しようとして考案された 16 ビット以上の符号体系であり、漢字に関する規定はない。
ウ Unicode は文字の 1 バイト目で漢字かどうか分かるようにする目的で制定され、漢字と ASCII 符号を混在可能にした符号体系である。
エ シフト JIS 符号は UNIX における多言語対応の一環として制定され、ISO として標準化されている。
(基 18 春午前問 69)

「イ」は EUC には漢字があるので外れ、「ウ」の 1 バイト目うんぬんは JIS コードの特徴、「エ」の UNIX における多言語対応として設定されたのは EUC という点が間違っている。よって、答えは「ア」となる。

問題 1.9 10 進数の 0.6875 を 2 進数で表したものはどれか。
ア 0.1001 イ 0.1011 ウ 0.1101 エ 0.1111
(基 15 春午前問 1)

2 倍にして小数点以上の桁を抜いていく方式で変換する。

$$0.6875 \times 2 = 1.375$$

$$0.375 \times 2 = 0.75$$

$$0.75 \times 2 = 1.5$$

$$0.5 \times 2 = 1.0$$

よって、0.1011 となり、答えは「ウ」となる。

[3] 指数部が 2^4 になればよい。 -4 は 7 ビットの 2 の補数表現で 1111100 なので、答えは「イ」となる。

問題 1.11 8 ビットにより符号付き整数を表す。ここで負の数を 2 の補数により表す。
 $N_a=0011\ 0111$, $N_b=0001\ 0101$ について
 N_a-N_b の計算を N_b の 2 の補数を用いて加算により計算せよ。

N_b の 2 の補数を取り、 $-N_b$ を作成すると、11101011 となる。

```
  00110111
+ 11101011
-----
  00100010
```

9 ビット目への桁上がりは無視して、 N_a-N_b の結果は **00100010** となる。

問題 1.12 16 ビットに符号付き整数(負の数を 2 の補数により表す)について 10 進数で表現できる範囲は[] 以上[] 以下である。

最大値は $2^{(16-1)}-1$ なので、**32767** となり、最小値は $-2^{(16-1)}$ なので **-32768** となる。
よって、**-32768** 以上 **32767** 以下。

問題 1.13 16 ビットに符号なし整数について 10 進数で表現できる範囲は[] 以上
[] 以下である。

符号なしなので、最小値は 0 となり、最大値は 2^{16-1} で **65535** となる。
よって、**0** 以上 **65535** 以下。